

今月のスマイル



今 かすみがうら市 花と緑の環境美化コンクール 年度の受賞者が決定!

8月10日、平成30年度花と緑の環境美化コンクールの審査会が行われました。

花いっぱい部は「東野寺資源保全活動組織」、花のみち部は「新生8・9班(下平博志)」が今年度の最優秀賞に選ばれました。

↓ 東野寺資源保全活動組織



↓ 新生8・9班(下平博志)



なお、緑化推進協議会では、花いっぱい事業や花のみち事業に協力してくれる「花のボランティア(花壇管理者)」を随時募集しております。興味のある方は市民協働課(霞ヶ浦庁舎)までお問い合わせください。

※審査結果の詳細は、市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。



長 100歳を迎える高齢者を訪問 寿を祝して訪問

9月18日、坪井市長が100歳を迎えた方々を訪問し、褒状を手渡し長寿を祝いました。敬老の日までに100歳を迎えた方は、今年は6人。長寿の秘訣を伺うと、「自分の代で開墾し、梨を育ててきた。農作業を続け体を動かしていたことが長寿の秘訣」と話す坂本正次さん(稲吉南)。いつまでも健康で長生きして下さることを願っています。



↑ ご家族が見守る中、褒状を受け取る坂本正次さん(稲吉南)

腸 さつまいもの特長を活かしたレシピを伝授 内環境の大切さをおいしく学ぶ

9月5日、市交流センターを会場に「蔵出・焼き芋いかつクッキングセミナー 季節の野菜と食物繊維」(主催:(株)パテいかつ)を開催。食物繊維が豊富で腸内環境を整える特長があるさつまいも(県産の紅天使)や市産のれんこん、梨など野菜や果物を取り入れたレシピを紹介。参加者の皆さんは、地元の食材のおいしさと腸内環境を整えるアドバイスを楽しく知ることができました。



↑ 和気あいあいの雰囲気の中、着々と料理が完成していきました

い 霞ヶ浦の漁業についての講義 る 市歴史博物館にて霞ヶ浦の漁業の歴史などについて千葉学芸員から学びました は 2日目の夕食は、霞ヶ浦漁協レディースの皆さんと協力して作りました に アドバイスを受けながら、えびの唐揚げづくりに挑戦しました



体 霞ヶ浦漁業・水産業体験合宿 験!水産業の現場

8月29～31日、茨城県立海洋高等学校水産クラブの皆さんが、農村環境改善センターにて霞ヶ浦漁業・水産業体験合宿を行いました。霞ヶ浦の水産業や伝統漁法についての講義や実際の漁業を学ぶため、早朝行われる漁に同行したり、水産加工場の見学などを通して、霞ヶ浦の漁業や水産業について理解を深めました。生徒さんからは「漁師の方が簡単そうに行っている作業を実際体験すると難しく、仕事の大変さなどを知ることができた」との感想もあり、充実した体験合宿となったことでしょう。

↓ 旬を迎えた梨の販売はあっという間に行列ができていました



特 フレンドリータウンデイズ「かすみがうらの日」 産品をPR!かすみがうら市のおいしいを提供

8月24日、フレンドリータウンデイズかすみがうらの日に茨城県立カシマサッカースタジアムで本市の特産品のPRを行いました。鹿島アントラーズのサポーターの方や試合相手(この日はジュビロ磐田)のサポーターの方に本市の特産品の梨や花見せんべいの「ぬれ煎餅」、安部水産の「フィッシュ&チップス」などの販売をしました。本市のおいしい魅力を堪能していただきました。

走 かすみがうらライドクレスト特別企画「フルーツ秋フェス」 って爽快!食べて笑顔に♪

9月16日、(株)かすみがうら未来づくりカンパニー主催のかすみがうらライドクレスト特別企画「フルーツ秋フェス」が今年も開催。「フルーツ秋フェス」とは、市内の観光果樹園(3カ所)で梨狩り・栗拾い・ぶどう狩りなど旬を迎えた秋の果物を楽しみながら、サイクリングで市内を巡るイベントで今年の参加者はロングコース、ショートコースあわせて60人が参加。爽やかな秋の陽気のなか、参加者はサイクリングと旬の果物を満喫しました。



↑ いかに入ったままの栗に悪戦苦闘しながらも、栗拾いを楽しんでいた